

学校教育目標

思いやり

じょうぶ

よく考える

やりぬく

礼儀正しく、思いやりのある子ども 健康でじょうぶな心身をつくろう 進んで課題に取り組み、自分の考えをはっきり 本気で取り組み、粘り強くやりぬく子ども

重点目標

声が響きあう

- ・挨拶
- ・歌声
- ・話し合い

心が響きあう

- ・命
- ・友達
- ・環境

重点努力目標

児童のよすがたを伸ばす

- ・素直で明るく、人なつっこい
- ・与えられたことは、前向きにまじめに取り組む
- ・本に親しむ子が多く、地域の方と喜んで学ぶ
- ・学年を越えて遊ぶ姿が多い
- ・明るく元気に歌う

どの子ども毎日目を輝かせて、喜び勇んでやってくる学校

保護者・地域の願いに応える

- ・人の痛みや悲しみ分かる
- ・他人に対して優しい
- ・たくましく生き抜く
- ・我慢する心をもつ
- ・基礎基本の学力をつける
- ・楽しい学校

地域と響きあう

- ・地域学習
- ・百周年

土台になるもの

分かる授業づくり

- 少人数学習集団の形成
- 学力向上に向けた組織的な取り組み（学力向上委員会の設置）
- 小中連携による指導の工夫（算数）
- 基礎学力の充実と学習の習慣化をねらった全校一斉ドリルの時間
- 十分力を発揮できない子へ全職員で支援
- 「話す・聞く・話し合う」力の育成

百周年を迎える楽しい学校づくり

- 子ども一人一人との対話
- 子どもの心に寄り添う職員の連携
- 自主的な活動の支援（児童会・クラブ・金管バンドの充実）
- 共に遊ぶ全校活動
- 子どもの興味や意欲を大切にした総合的な学習の時間の充実
- 音楽会・運動会など集会の充実

安全で開かれた学校づくり

- 年2回の学校開放週間の実施
- PTAや外部講師と連携した「読書の時間」
- 地域と連携した体験活動や交流活動
- ホタルの飼育、裏山の観察
- PTA・地域と共に子どもを守る防犯パトロール体制の構築（塩尻小 子どもはぐくみ隊）

職員集団の研鑽

【研究テーマ】自ら人やものごとにかかわりを持ち、進んで表現してゆく子どもの育成

- 「算数」と「表現」の重点研究グループ
- 互いに見合う一人一人の公開授業
- 職員研修
- 子どもや保護者との信頼関係を築くことができる教師
- 子どもや保護者の心に感動と共感の場を演出できる教師
- 教職員同士とコミュニケーションが図れ問題解決に取り組む教師
- 教職に生き甲斐と使命感を持ち、貫き通す教師

